

大豆戸山正覚院 令和八年 年始のご挨拶



亀山建設 HP

平素は 宗教法人正覚院 に 格別のお力添えを賜り 厚く御礼申し上げます
さて 檀信徒の皆様のご理解とご協力のもと 昨年夏 亀山建設による
『正覚院本堂屋根・瓦葺直し／床下基礎・扉工事』を執り行いました
御存知の通り、当院の起源は安土桃山時代です
茅葺屋根の本堂から一九六一年（昭和三六年）改築し 六十余年を経て現代基準に
則った修繕工事を行いました
工事中は何かとご不便をおかけいたしましたこと そして 何よりも当院の運営活動に
ご理解とご協力を頂戴いたしましたことに 感謝申し上げます

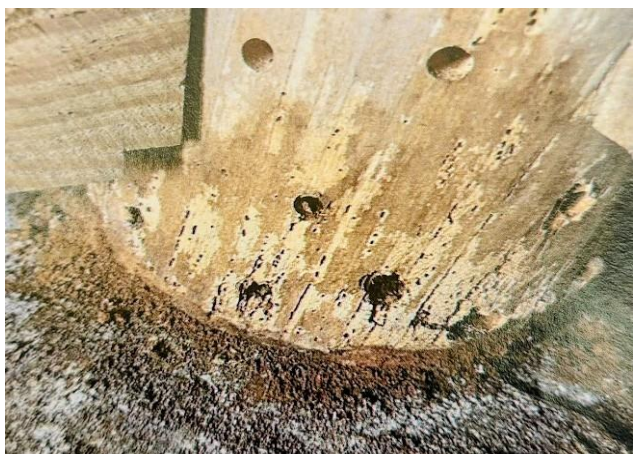
『正覚院本堂屋根・瓦葺直し／床下基礎・扉工事』 ご報告

1、本堂床下修繕

〔修繕前〕 本堂の丸柱の沈下あった為、調査。

〔修繕後〕 丸柱をジャッキアップ、基礎を礎石からコンクリートに拡大し、柱の沈下を軽減しました

工事前



工事経過、工事後



本堂内陣下間側にある丸柱2本の基礎石をコンクリートで固め 基礎を拡大しました
他、本堂外壁と本堂扉のひび補修 扉下不具合修繕 床下の束石移動 須弥壇側内壁漆喰
塗り直し など修繕を致しました

2. 本堂小屋

[修繕前] 本堂の須弥壇あたり屋根裏の横柱（小屋梁）のたわみあり 柱の不足を確認

[修繕後] 内陣の梁・筋交い・支木の補強や交換 小屋の全面的修繕を執り行いました

工事前

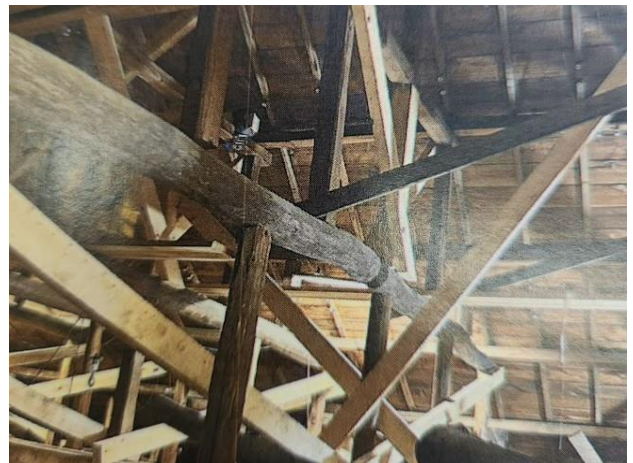


屋根内部の材木搬入（2回）

工事後



小屋束を足す



筋交いを入れる



枯木固定



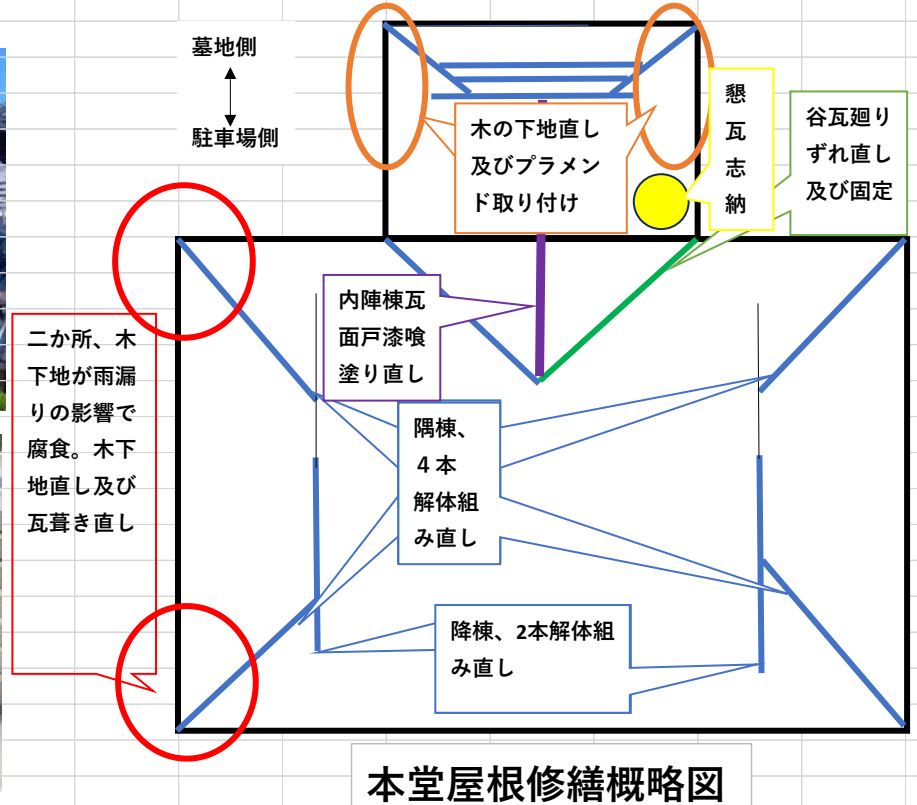
梁の補強

3.本堂屋根・瓦葺直し

〔修繕前〕 瓦下屋根の腐食の確認・一部雨漏り・瓦葺替の必要を確認

〔修繕後〕 各部位の腐食具合に応じて 下地を直し 瓦の葺替えを執り行いました

工事前



工事過程



隅棟解体



隅棟解体

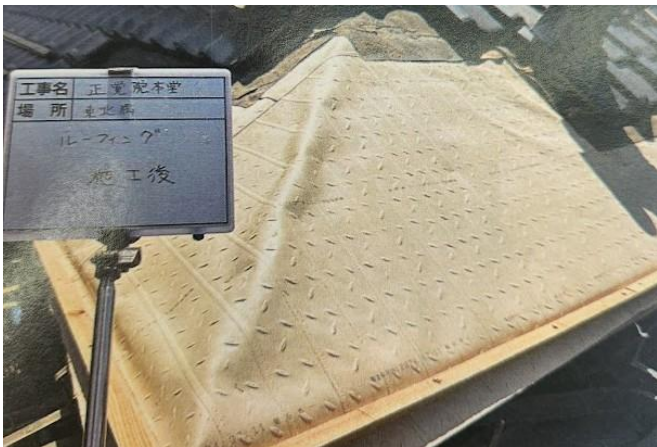


隅棟解体



隅棟解体

工事経過



屋根地



桟打ち



葺直し



読経供養ののちに瓦志納（計114枚）



すべてを画像ではご紹介できませんでしたが 上記の修繕工事を行いました
正覚院のご本尊様をお守りできているのも 偏に 近隣の方 檀信徒の皆様の御信心とご協力の賜であり 平素より賜りますご厚情に 御礼申し上げます
今後も永続的に正覚院をお守りすることを目指し 知恵を絞り 役員会議を重ねながら運営を務めて参ります お見守りの程 宜しくお願い申し上げます

大豆戸山 正覚院